



環境科学ミーティング 「スローライフと コミュニティレストラン」

1月24日(水)、北星学園大学社会福祉学部の杉岡直人先生を講師にお迎えして、環境科学ミーティングが行われました。

地産地消を基本とする生産と食の拠点であるコミュニティレストランについて紹介していただくなかで、伝統的な食材や料理を守ること、小生産者を守ること、子どもへの食育などの大切さや、「食」を核にしたコミュニティ支援のあり方を教えていただきました。



梅干し弁当募金

1月24日(水)の梅干し弁当募金では**総額46,954円**を寄付していただきました。今回のお届け先は「イースタービレッジ・ミンダナオを支える会」です。イースタービレッジとは、フィリピンにある児童養護施設です。両親を失ったり、虐待を受けたりした子供たちのために、良い環境と教育を提供しています。ご協力ありがとうございました。

卒業を迎える高校3年生と保護者の皆様にお祝いを申し上げます。しっかりと準備して新生活に臨むことができますよう、教職員一同お祈りしています。

2月の行事予定

| | 行事 | お弁当 |
|-------|---|-----|
| 1(木) | | 要 |
| 2(金) | 高3卒業研究発表会① 中1 ソフィアサイエンスクラブ・グローバルスキルズ 母の会パン販売 | 要 |
| 3(土) | 高3卒業研究発表会② NY国連研修事前学習(12:30~) | ※ |
| 4(日) | | |
| 5(月) | 高3卒業週間(~2/9) | 要 |
| 6(火) | 放送朝礼 母の会聖書サークル(10:30~, Sr.田口) | 要 |
| 7(水) | 高3卒業研究代表者発表会(6校時、中3~高3) 中2 ソフィアサイエンスクラブ・グローバルスキルズ 課題研究ミーティング⑩ | 要 |
| 8(木) | 高3送別会(7校時) 寄宿送別会 | 要 |
| 9(金) | 高校卒業式練習(6~7校時、高校生) 中1 ソフィアサイエンスクラブ・グローバルスキルズ | 要 |
| 10(土) | 高校卒業式 中学家庭学習 建国記念の日 | 不要 |
| 11(日) | 転入試④ ウィンタースポーツフェスタin大倉山ボランティア | |
| 12(月) | 振替休日 NY国連研修(~2/19) | |
| 13(火) | 放送朝礼 | 要 |
| 14(水) | 高1 特別授業(小論文⑤・⑥を含む) 高2 小論文⑤・⑥(7校時) 中2 ソフィアサイエンスクラブ・グローバルスキルズ | 要 |
| 15(木) | 午前授業 高校一般入試下見(15:00~16:00) | 不要 |
| 16(金) | 高校一般入試 家庭学習 | |
| 17(土) | 高1 NY国連研修skype交流(1校時) | 不要 |
| 18(日) | | |
| 19(月) | スキーデー | ※ |
| 20(火) | 放送朝礼 母の会聖書サークル(10:30~, Sr.井出) | 要 |
| 21(水) | 高1・高2 小論文⑦ | 要 |
| 22(木) | 高校一般入試合格発表 高1・高2 小論文⑧(模試) 中2 ソフィアサイエンスクラブ・グローバルスキルズ | 要 |
| 23(金) | 母の会パン販売 考査前図書館開放 | 要 |
| 24(土) | NY国連研修事後学習(12:30~) 新中1入学前オリエンテーション 父の会聖書サークル(16:00~17:30) | ※ |
| 25(日) | | |
| 26(月) | | 要 |
| 27(火) | 放送朝礼 | 要 |
| 28(水) | | 要 |

※ 必要な人は昼食をご用意ください。

中 2-G ISSH 国内留学

1月10日(水)から19日(金)まで、中2-Gの生徒たちが姉妹校である聖心インターナショナルスクールに国内留学しました。13歳・14歳の生徒たちがこのような環境で過ごすということは大きな挑戦ですが、温かく迎えられ支えていただきながら毎日を過ごす中で、多くのことを学び、実りある研修となりました。

17日(水)のMiddle Schoolの朝礼では学校プレゼンテーションの時間をいただき、英語で学校紹介をしたほか、感謝の気持ちも込めてよさこいソーランを披露しました。練習の成果が出て、聖心インターナショナルスクールの皆さんにも喜んでいただけたようです。



中 3 卒業研究発表会

1月26日(金)、中3の卒業研究発表会が行われ、生徒たちは1年間の研究の成果を発表しました。発表会の司会進行を生徒たち自身で行うことや、発表を相互評価することも含めて、主体的に関わり取り組むことを、この卒業研究を通して学びました。

お忙しい中にもかかわらず、多くの保護者の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。生徒たちにとって励みになったことと思います。3月の中学卒業式では代表生徒2名が発表します。



My favorite 聖句

「人とは何者なのでしょう。

あなたがこれを心に留められるとは。」

詩篇 8 5節

満天の星空を見上げて、何千年も前の詩人が、果てしない宇宙を司る神に、「かくも小さい存在でありながら、あなたに限りなく大切にされている自分は誰のですか」と問いかけたこの言葉は時代を超えて響いてきます。人間は不思議な存在で、内に秘める尊さを自らも理解できないことが殆どで、「自分は何者なのか」、「自分の人生の意味は何か」と問いながら生きるのでしょうか。

総長様来校の折、聖心会の2人の聖人の例を引きながら、何があっても決して落胆せずに内なる光を信じ、ささやかであっても、それぞれの使命を果たすようにおっしゃったことを思い出します。それでこそ、それぞれの人生の意味が明らかになるのでしょうか。

スリランカでの教育実践のスタディーツアーに参加した卒業生が、つらい条件の中でも、生き生きとエネルギーに溢れた現地のこどもたちの真剣なまなざしに打たれて、「私はこの1人のためにも学校をたてたでしょう。」という聖マグダレナ・ソフィアの言葉を思い出したと手紙をくれました。それほど、1人ひとりの子どもたちは尊い存在だった。そして自分も、聖心の学校で、1人の人間として想いを注がれて育てられたことに気づいたことを伝えてくれました。

卒業する50回生もまた、私たちの想いと祈りを存分に注がれて見事に育ちました。一人ひとりが自分と人の「尊さを照らし出す灯」を掲げて歩いていけますように。満天の星空に祈りを捧げます。

[担当：チャプレン Sr.田口保子]